

JT生命誌研究館



大阪府高槻市にあるJT生命誌研究館は2023年に創立30周年を迎えました。

これまで支えてくださった皆様に感謝をお伝えし、これからの研究館の役割を共に考える催しを開催します。

2023
5/27
(土)

2023
5/30
(火)

2023
6/11
(日)



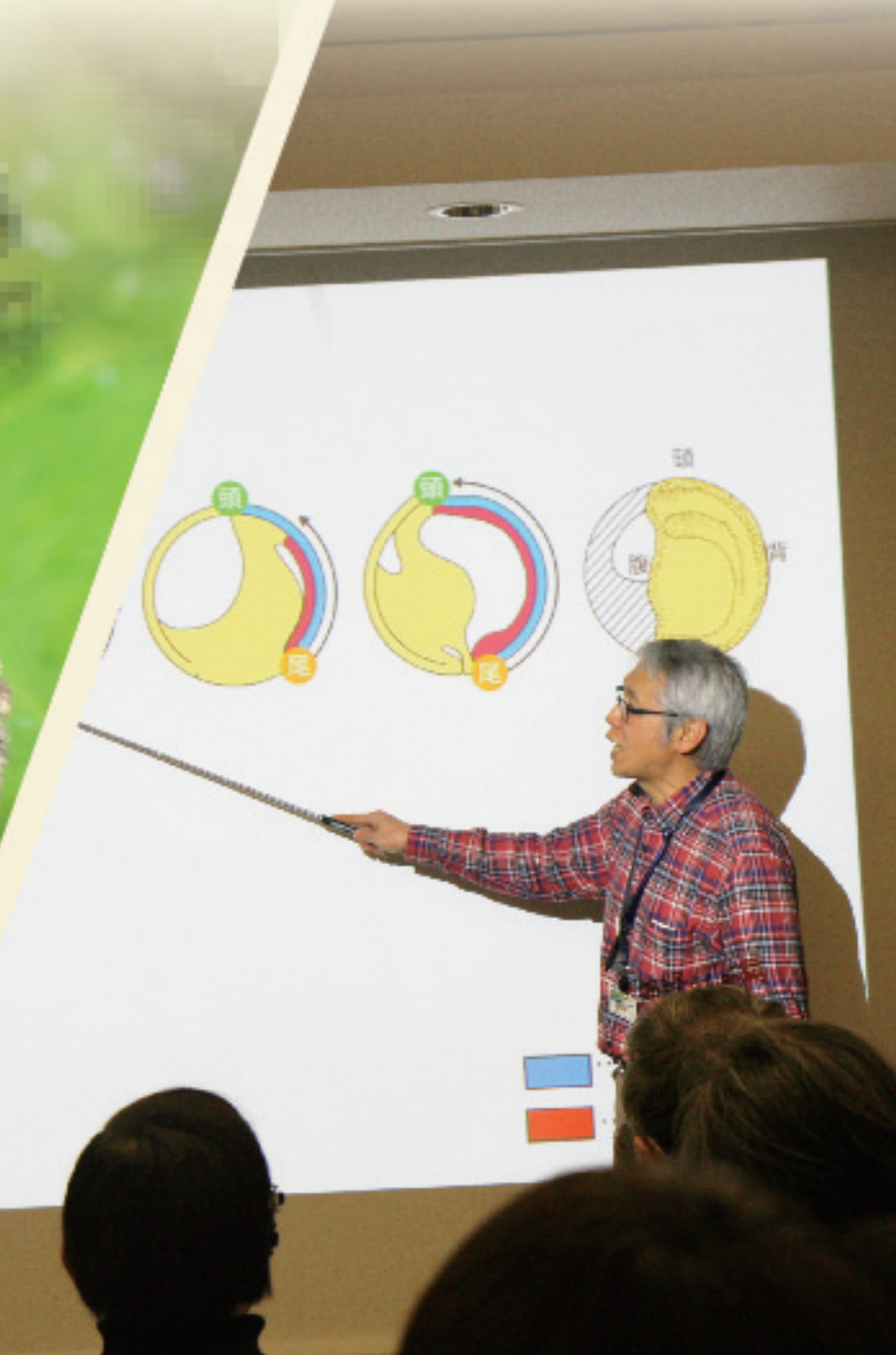
総合地球環境学研究所所長
山極壽一



JT生命誌研究館名誉館長
中村桂子



JT生命誌研究館館長
永田和宏



科学の未来と生命誌

—JT生命誌研究館創立30周年の集い—

会場

浜離宮朝日ホール

東京・築地／朝日新聞東京本社・新館2階

参加無料／要予約(定員制)

生きものの 不思議をたのしむ

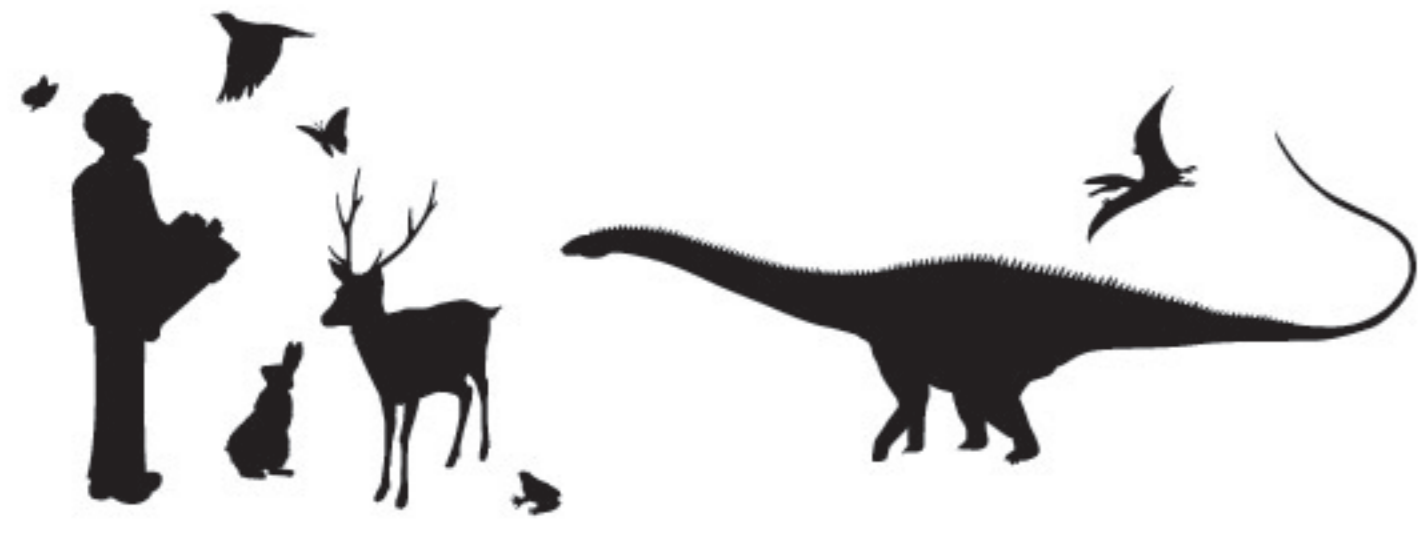
会場

たばこと塩の博物館

東京・墨田区

入館料 | 大人・大学生100円
小・中・高校生50円

開館時間 | 10:00-17:00
休館日 | 月曜日



科学の未来と生命誌

—JT生命誌研究館創立30周年の集い—

参加無料/
ご予約は
WEBで



brh.co.jp

生きもの研究に基づきながら、多様な生きものつながりの中の人間を考え、活動が続けてきた30年の歩みを振り返り、未来に向けて、一歩、踏み出す催しです。

● 13:15 受付開始

● 14:00 開演

● 14:15

お話 中村桂子

「生命誌版『ピーターと狼』と共に歩んだ30年」(ピアノ演奏:プリムローズ・マジック)

中村名誉館長らによる『生命誌版 ピーターと狼』の音楽と語りで、生きものの世界を楽しむという生命誌の基本を改めて感じてください。



中村桂子

● 15:25 休憩(15分)

● 15:40 研究活動紹介映像 「生きもの愛づる人々 III」

● 16:05

対談 山極寿一×永田和宏

「科学のおもしろさをみんなと共有したい」—答えより問いを求めて—

永田館長が、山極寿一先生をお迎えしての対談を行います。細胞生物学と霊長類のフィールド研究という、異なる分野から見た科学の楽しさを語り合います。



山極寿一



永田和宏

● 17:25 閉幕

展示・映像・講演



生きものの 不思議をたのしむ

研究員レクチャーの
ご予約は
WEBで



brh.co.jp

01 創立30周年記念展示

表現を通して生きものを考えるセクターが贈る、これまでの制作物と展示

生命誌を映す

小さな生きものを研究し、生きものの魅力を表現するJT生命誌研究館の活動を伝える記録映像を上映します。



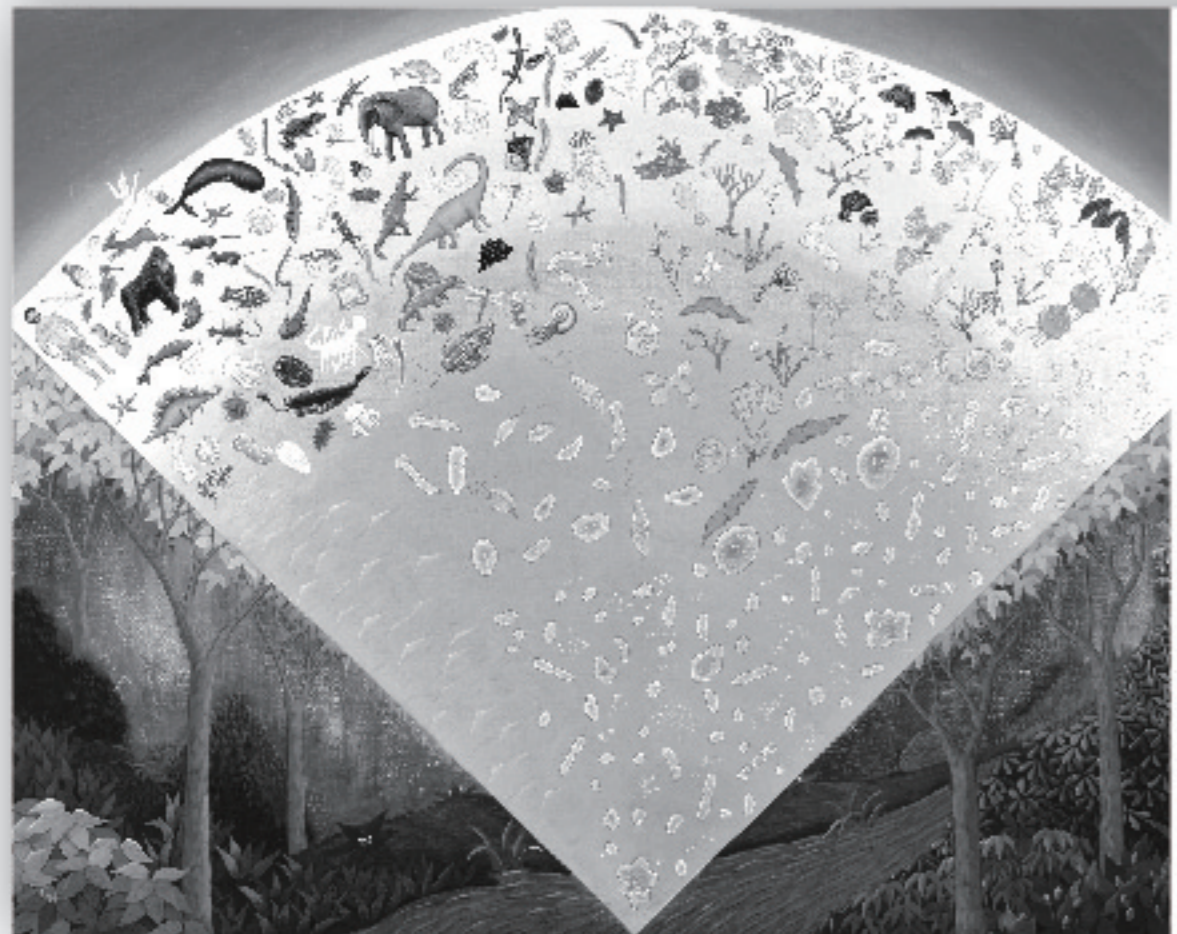
はじめに

生命誌研究館の30年のあゆみを振り返りながら、現在の活動と、これからのメッセージをパネルで紹介します。



紙工作で生命誌にふれる

さまざまな生きものの知恵と、研究者の知恵に学び、さらに知恵を絞って表現した、研究館オリジナルのペーパークラフト作品を展示します。



生命誌と出会う

生命38億年の時間の中で、多様な生きものが関わり合って生み出す生きもの世界の全体像を描き出す、生命誌のシンボル表現を展示します。



植物を育てる 蝶が訪れる

身近な草花とチョウの関わりに気づく食草園は、日常と研究をつなぐ場です。研究館の屋上に設えた食草園に訪れたチョウと植物の記録を写真とインタラクティブ展示で紹介します。

02 研究員レクチャー

研究者たちが贈る生きもののお話

各日3部開催!(予約制)

11:00-12:00 13:30-14:30 15:00-16:00

6/3(土) 系統進化研究室 蘇 智慧

イチジクとイチジクコバチの / 歩く宝石・オサムシはなぜ、
持ちつ持たれつの関係 / どうやって飛ぶことをやめたのか

6/4(日) 昆虫食性進化研究室 尾崎 克久

アゲハチョウに教わる
昆虫と植物のかけひき

6/10(土) 細胞・発生・進化研究室 小田 広樹

節足動物繁栄の原点を
クモの研究から探る

6/11(日) 形態形成研究室 橋本 主税

脊索動物の形づくり / かたちとは何か(科学哲学)
ほか